

二本立て講習会

設計図書整合性向上ガイドブック 解説講習会

■図面作成プロセス

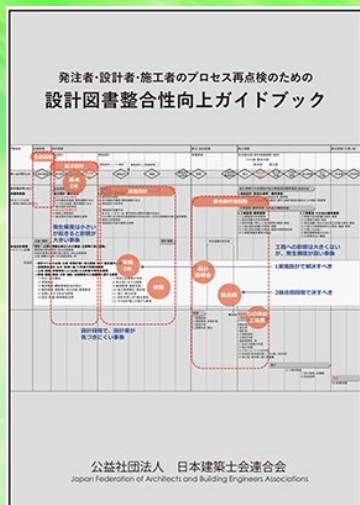
設計から施工に至る各業務での課題を図面作成プロセスに位置づけ

■84の整合課題事例

設計者・施工者・専門設備会社から収集した具体例を、部位別・発生段階別に整理。各事例を「ダメージレベル」と「顕在化レベル」でスコア化

■提言と解決のヒント

より実践的で具体的なプロセス毎の提言と個別の解決やチェックリストを解決のヒントとして掲載



■コラム

本書で使用する定義・用語解説や、ベテラン技術者の経験談を紹介

建築の品質向上のために「設計図書の整合性向上」を主題として、設計から施工に至る各プロセスから具体的な課題を洗い出し、課題解決のための具体策を広く伝えるためのガイドブックとしてまとめました。設計者、施工者だけではなく、発注者の方もご活用いただける内容です。

(A4判/260ページ[フルカラー])

総合図作成ガイドライン 解説講習会

1章 はじめに

2章 建築生産における総合図の役割

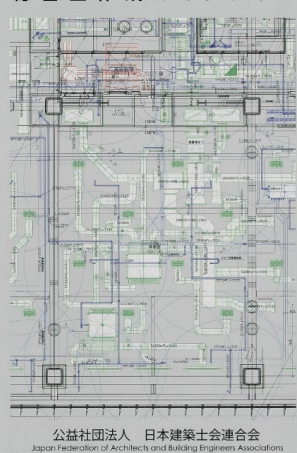
3章 総合図作成の流れ

4章 総合図作成の基本

5章 建築用途別の総合図作成事例

6章 おわりに
(展望と課題)

総合図作成ガイドライン



総合図については、その有効性が1990年ごろから認識され始め、現在では多くの工事で採用されてきていますが、一方で設計者、施工者によって、作成方法・表現方法・内容などにばらつきがみられます。このため、設計者と施工者の両方の意見を統合、調整し、当ガイドラインをまとめました。本ガイドラインによって、発注者をはじめ多くの関係者の「総合図作成に対する認識」がさらに高まり、標準的な表現方法が定着し、さらに究極的な目標である建築物の品質向上・生産性の向上につながればよいと考えます。(A4判/149ページ[フルカラー])

受講のご案内

日時：2022年10月24日（月）・12月21日（水）（DVD講習・いずれも内容は同じです）

会場：広島県建築士会/5F会議室（広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F）

時間：【第一部】設計図書整合性向上ガイドブック解説講習会 13：20～14：50

【第二部】総合図作成ガイドライン解説講習会 15：10～17：00

*一部のみ、二部のみご参加の方も歓迎。

CPD：【第一部】1単位 【第二部】2単位

受講料：【第一部のみ】会員：4,000円 非会員：5,000円

【第二部のみ】会員：4,000円 非会員：5,000円

【第一・二部通し】会員：7,200円 非会員：9,000円

*通しにすると**10%割引**となりオススメです!!

申込：1.裏面記載の指定口座に受講料を入金。

2.受講申込書に金融機関発行の払込金受領書のコピーを貼付して
FAXまたはメールで送信ください。

半日で2つの講習が
受講でき大変効率的です

【主催・お問合せ・申込先】

(公社) 広島県建築士会

広島市中区千田町3-7-47-5F

TEL:082-244-6830

FAX:082-244-3840

HP: <https://www.k-hiroshima.or.jp/>

Mail: info@k-hiroshima.or.jp